

2 社会教育活動の充実

家庭教育支援と青少年の健全な育ちを願い、以下の3点を重点とし、推進していきます。

1つ目は「家庭の教育力を向上させる支援の充実」です。教育の原点は家庭教育であることを踏まえ、家庭、学校、地域と連携した子育てセミナーなどの多様な学習機会の提供に努めるとともに、家庭で身近にできる環境教育の実践に向けた取り組みを進めていきます。

2つ目は「青少年健全育成事業の推進」です。地域の人材・自然・文化・産業を生かした体験活動の充実を図るとともに、学社融合の実践による各種事業を展開していきます。また、青少年育成員とさらなる連携を図るとともに、民生委員・児童委員の協力を得ながら青少年健全育成の一層の推進に努めます。

3つ目は「読書機会の充実」です。子どもの成長に応じた読書のきっかけづくりや習慣化を支援するため、4か月児へのふるさと絵本、3歳児への名前入り絵本、全ての小学1年生への絵本をプレゼント

携を図り、持続可能な活動機会の確保に向けた取り組みを進めていきます。



昨年11月に開催したバドミントン教室には、元世界王者の桃田賢斗選手が講師を務めました

5 社会教育施設の整備・充実

町民の皆さまが安全・安心かつ快適に各施設を利用できるように、以下の2点を重点とし、推進していきます。

1つ目は「施設の長寿命化を図る保全・管理」です。きめ細かな施設の点検や補修を行い、適切な維持管理に努めるとともに、各種計画に基づき施設の長寿命化を図っていきます。

また、これまで文化教養の拠点

ントする、ふるさとブックスタート事業の推進と学校図書サポート子どもたちの豊かな感性を育む読書活動を推進していきます。



小学1年生に絵本を読み聞かせし、児童が気に入った1冊をプレゼントするブックサード

3 文化芸術活動と郷土芸能の振興

文化芸術活動への参加機会を拡充し、本町独自の郷土芸能を未来へつなぐため、以下の2点を重点とし、推進していきます。

1つ目は「文化芸術活動の充実」

優れた文化芸術活動に触れる機会の充実を図るため、こども園や

を担ってきた公民館については、機能の充実と利便性を向上させ、全ての町民の皆さまの心地よい居場所となる図書館として施設整備をするため、令和9年度の供用開始に向け、整備工事を実施します。2つ目は「利用の活性化を図る工夫・改善」です。多様なニーズに対応する文化施設の運営に努めるとともに、総合体育館をはじめとするスポーツ施設の利用拡大と利便性向上のため、町民の皆さまの声を幅広く取り入れながら指定管理者と緊密な連携を図り、より一層のサービス向上と情報発信に努めていきます。



公民館を図書館としてリニューアル工事を行い、利用者の利便性向上を図ります

学校における演劇鑑賞会のほか、

町民の皆さまを対象とした音楽鑑賞会を実施するとともに、文化芸術活動の発表の場の確保や団体活動の支援に努めていきます。

2つ目は「郷土芸能の伝承活動推進」です。各種団体の活動や若手人材の発掘・育成への支援を継続するとともに、児童生徒の積極的な参加を促し、白糠ならではの郷土芸能の保存・伝承の推進に努めていきます。



大漁まつりで郷土芸能「白糠駒踊り」を披露する保存会の会員

4 スポーツ活動の振興

町民一人一人がスポーツ活動を継続的に実践できる「生涯スポー

4 おわりに

教育委員会といたしましては、その実現にあたっては、白糠町教育行政のスキームと実践プランを検証し、着実に推進していくことが重要であると考えています。

北海道に縁のある教育者の新渡戸稲造は、その著書の中で「知恵は知識の集積ではなく、知識を活用する力である」という趣旨の言葉を述べています。

この言葉のように、子どもたちが学校や地域で学んだ多くの知識を、単なる「知識」として留めるのではなく、予測困難な時代を生き抜くために自らの人生を切り拓き、社会のために生かす「知恵」へと高めていけるよう支援していくことが、私たちの使命であると考えています。

「ふるさと教育」の実践を通じて、知恵と行動力を兼ね備えた人材を育成するため、私たち教育委員会は、教職員、保護者、地域の皆様と手を取り合い、一丸となって教育行政を推進していきます。

議員ならびに町民の皆さまには、今後とも、特段のご理解とご協力

「社会」の実現を目指すため、以下の3点を重点とし、推進していきます。

1つ目は「生涯スポーツの充実」

ひとり「1」スポーツを目指し、幅広い世代の誰もが一緒に活動できるポッチャやモルック、ゲートカーリング教室の開催のほか、若年層も気軽に始められるパークゴルフ大会への参加促進など、生きがいや楽しみとしての体力・健康づくりを推進していきます。

2つ目は「競技スポーツの充実」

競技力のさらなる底上げと全国、世界を目指す選手育成を図るため、町技バドミントンにおいては、世界レベルで活躍した選手による講習会の開催や、質の高い練習環境を維持できるよう支援するとともに、幼少期からの競技人口の拡大を図っていきます。また、各スポーツ団体の活動や大会出場についても継続的な支援に努めます。

3つ目は「学校部活動の地域展開」です。急速な少子化が進む中でも、将来にわたって子どもたちがスポーツ・文化芸術活動を継続的に親しめるよう、関係団体と連

を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

